

準天頂衛星開発利用検討ワーキンググループの設置について

〔平成 22 年 12 月 20 日〕
〔宇宙開発戦略専門調査会決定〕

1. 設置の目的

「当面の宇宙政策の推進について」(平成 22 年 8 月 27 日宇宙開発戦略本部決定)に基づき、我が国測位衛星システムの整備について、利用の在り方を含めた事業計画策定に係る専門的な調査検討を行うため、準天頂衛星開発利用検討ワーキンググループ(以下「ワーキンググループ」という。)を設置する。

2. 検討事項

ワーキンググループの検討事項は以下の通りとする。

- (1) GPS等他国の測位衛星に依存する場合のリスク分析と対応
- (2) 我が国測位衛星システムの公的利用や民間サービス等の政策的な評価
- (3) 国際展開の在り方
- (4) 我が国測位衛星システムの構成の在り方
- (5) 我が国測位衛星システムの推進体制及び費用負担の在り方
- (6) その他、我が国測位衛星システムの事業計画や概念策定に係る事項

なお、具体的な検討に当たっては、必要に応じ、関係者の出席を得て、検討を進めることとする。

3. 構成員

ワーキンググループの構成員は、宇宙開発戦略専門調査会座長(以下「座長」という。)が委嘱(当該構成員が宇宙開発戦略専門調査会の委員の場合にあっては、座長が指名)する。また、ワーキンググループに主査を置く。主査は、当該ワーキンググループの構成員のうちから、座長が指名する。

4. 庶務

ワーキンググループの庶務は、内閣官房において処理する。

5. その他

前各項に定めるもののほか、ワーキンググループの運営に関し必要な事項は、主査が定める。

(別添)

準天頂衛星開発利用検討ワーキンググループ 構成員

芦邊 洋司 株式会社日立コンサルティング 代表取締役 取締役社長

坂下 哲也 財団法人日本情報処理開発協会
電子情報利活用推進センター 副センター長

(主査) 柴崎 亮介 東京大学空間情報科学研究センター教授

清水 基夫 日本工業大学専門職大学院技術経営研究科教授

鈴木 一人 北海道大学公共政策大学院准教授

続橋 聡 社団法人日本経済団体連合会産業技術本部長

(五十音順、敬称略)

(任期:平成 22 年 12 月 20 日～平成 24 年 12 月 9 日)